

2019 年度
マンスリーレポート No. 58

1月6日、第4学年の臨床実習開始で白衣授与式が行われ、山田が司会を担当した。

1月7日、日本医学教育評価機構(JACME)の「評価報告書(案)」が届き、36下位領域中、適合47項目、部分的適合24項目であり(直近16大学の平均と同じ)、不適合はなかった。チームKの統括班が精査して異議申請を行うかどうか検討することにした。

1月8日、教授会議で卒業判定が行われ、教務委員会案(再試験57人中50人が合格)が異議なく満場一致で可決され、131人(95%)の卒業が確定した。

1月10日、卒業確定者の国試勉強を激励するポスターを自主学习室の掲示板に貼った。JACMEの評価チームによる「講評」をまとめたニュースレター特別号(学内限定部外秘)を80講座/部署に配布した。実務班(石竹/安達)で作成した「評価報告書(案)のまとめ」と「講評と評価報告書(案)の比較」を統括班に送付した。

1月11日、山田が講習会「Pre Hospital Immediate Care In Sports (Level 2)」(Medical Exercise Training)に参加して認定を受けた(御井キャンパスみいアリーナ)。

1月16日、第2学年の行動科学の本試験を行い、安達・柏木・山田が監督を担当した。柏木が日本マイクロソフトと学内ITシステムとの連携について話し合った。

1月17日、第4学年(3人)の基礎力強化プログラムが教育センターで始まった。柏木が富士通と学内IRシステムについて話し合った。

1月18日、協同学習チューター養成ワークショップが開催され、柏木が昼食セミナー「パスワード管理について」を担当し、山田がチューター役で参加した。

1月21日 山田と片山が「2021年度 大学案内」の写真撮影(広報室)に参加した。

1月23日、山田が共用試験機構(CATO)臨床実習後OSCE全国説明会に出席した(東京)。

1月24日、国試激励会が行われ、卒業時アンケート(深水/安達)に回答してもらった。シラバス入力のメ切を迎え、来年度の行動科学(Ⅱ35コマ、Ⅲ23コマ、Ⅳ58コマ[狭義の行動科学=健康行動理論]、計116コマ、24部署48人)のテーマ・学習目標・準備学習を統括責任者の安達が入力した。

1月27日、JACMEの評価報告書(案)における臨床実習の週数の記載(領域2.5)について統括班と実務班で検討と調整を行い「評価内容への意見」として異議申請書を提出した。

*クリニカルスキル・トレーニングセンターで開催されたイベントは次のとおり。

1月5日、日本内科学会認定内科救急・ICLS講習会(JMECC)(内科医師)*

1月6日、胃管カテーテル・マニュアル作成(病棟看護師)

1月7日、導尿実習OJT(病棟看護師)

1月14日、呼吸療法勉強会:講義・実技(病棟看護師)

1月16日、一次救命処置講習会(救急蘇生小委員会)

1月17日、褥瘡予防勉強会(病棟看護師)

1月17日、ストーマケア勉強会(病棟看護師)

1月23日、一次救命処置講習会(救急蘇生小委員会)

1月24日、患者急変時対応勉強会(病棟看護師)

1月25日、筑後地区クリティカルケアセミナー(筑後地区救急クリティカルケア研究会)*

1月27日、導尿実習OJT(病棟看護師)

1月29日、一次救命処置講習会(救急蘇生小委員会)

1月30日、ストーマケア勉強会(病棟看護師)

*は土日の開催

文責：安達洋祐